


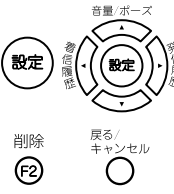
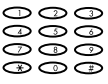







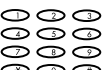


詳しくは、取扱説明書（基本編・システムデータ設定編）をご覧ください。

技術基準適合認証品

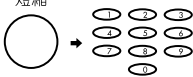


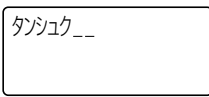

















記号説明	 <p>接続/追加 接続/追加ボタンを押します</p>	 <p>切断 切断ボタンを押します</p>	 <p>短縮 短縮ボタンを押します</p>	 <p>設定 削除 (F2) 戻る/キャンセル 音量/ポーズ 表示/文字切替 (F1) 各ボタンを押します</p>	 <p>ダイヤルボタンを押します</p>	 <p>マイクに向かってお話しします</p>
	 <p>マイクに向かってお話しします</p>					

動作モード説明	<p>(1) VoIP優先モード 通常の発信操作でIP回線からの発信となります。 加入電話回線から発信する場合は、電話番号の前に「0000」（ゼロ4桁）を入力します。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">[VoIPコウセン]</div>
	<p>(2) TEL専用モード 通常の発信操作で加入電話回線からの発信となります。 加入電話回線での発着信のみができます。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">[TELセンヨク]</div>
	<p>(3) 外部機器接続モード 本商品の右側面にある外部音声入出力端子へ外部機器を接続してご利用できます。 この場合、本商品は音声入出力装置として動作します。 ※電話機能は利用できません。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">[ガイブキキセツゾク]</div>

## 電話をかける／受ける

項目	操作手順
電話をかける	<p>接続/追加</p>  →  (電話番号) → # →  <p>※加入電話回線から発信する場合には、電話番号の前に「0000」（ゼロ4桁）を入力します。ただし、TEL専用モードでは「0000」は必要ありません。 ※IP電話回線では、順次、1地点ずつ最大3地点へ電話をかけることができます。加入電話回線は、1地点のみとなります。</p>
	<p>電話番号を確認してからかける（プリセットダイヤル）</p>  (電話番号) →  →  <p>※加入電話回線から発信する場合には、電話番号の前に「0000」（ゼロ4桁）を入力します。ただし、TEL専用モードでは「0000」は必要ありません。</p>

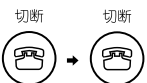
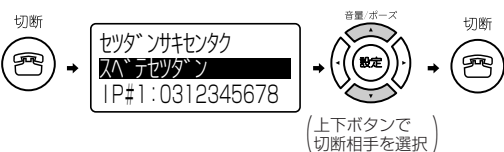
# 電話をかける／受ける

項 目	操 作 手 順
<p>短縮ダイヤルで電話をかける</p> <p>※短縮番号は「00～99」の100件です。</p>	<p>短縮 →  (短縮番号) → 接続/追加 →  → </p> <p>※加入電話回線から発信する場合には、あらかじめ電話番号の前に「0000」（ゼロ4桁）を付けて短縮ダイヤルを登録しておく必要があります。ただし、TEL専用モードでは「0000」は必要ありません。</p> <hr/> <p>短縮 →  →  (上下ボタンで選択) → 接続/追加 →  → </p> <p>※加入電話回線から発信する場合には、あらかじめ電話番号の前に「0000」（ゼロ4桁）を付けて短縮ダイヤルを登録しておく必要があります。ただし、TEL専用モードでは「0000」は必要ありません。</p>
<p>履歴を使って電話をかける</p>	<p> →  (上下ボタンで選択) または  → 接続/追加 →  → </p>
	<p> →  (上下ボタンで選択) または  → 接続/追加 →  → </p>
<p>電話を受ける</p>	<p>IP電話回線または加入電話回線からの電話を受ける</p> <p>着信 →  → </p> <p>※着信があると通話状態ランプが緑色に速く点滅し、ディスプレイ表示されます。</p>
	<p>通話中に新たな着信を受ける</p> <p>通話中着信 →  → </p> <p>※IP電話回線では、最大3地点からの電話を受けることができます。加入電話回線は、1地点のみとなります。</p> <p>※着信すると「プップ、プップ」と割込音が聞こえます。</p> <p>※着信があると通話状態ランプが緑色に速く点滅し、ディスプレイ表示されます。</p>

## 多地点接続

項目	操作
多地点接続	通話中に新たな電話をかける <p>通話中に新たな電話をかけるには、マニュアルダイヤル／短縮ダイヤル、発信履歴／着信履歴のいずれかの方法で発信操作を行ってください。            ※IP電話回線では、順次、1地点ずつ最大3地点へ電話をかけることができます。加入電話回線は、1地点のみとなります。</p>
	通話中に新たな着信を受ける <p>通話中に新たな着信があった場合には、通話状態ランプが緑色に点滅します。接続／追加ボタンを押すことで着信を受けることができます。            ※IP電話回線では、順次、1地点ずつ最大3地点の電話を受けることができます。加入電話回線は、1地点のみとなります。            ※着信すると「プップ、プップ」と割込音が聞こえ、ディスプレイ表示されます。</p>

## 通話を切断する

項目	操作手順
通話中の電話を切断する	一度にすべての通話を切断する 
	相手を選択して切断する（切断先選択）  <p>（上下ボタンで切断相手を選択）</p> <p>※「スベテセツダン」を選択すると、一度に全部の通話が切断されます。            ※選択状態の行を反転表示で説明していますが、実際のディスプレイでは、選択状態の行が点滅します。</p>

## 外部機器接続

項目	操作
外部機器接続	外部機器を接続する <p>本商品の右側面にある「外部」・「回線／LAN」切替スイッチを「外部」側にして、本商品を再起動した場合に、外部音声入力端子および外部音声出力端子にTV電話や携帯電話などをケーブルで接続して、本商品を音声入出力装置として利用できます。</p>

## 短縮ダイヤルの登録

項目	操作手順
短縮ダイヤルを登録する	<p>表示/ 文字切替</p> <p>※文字種別は、<b>(F1)</b> を押すごとに、カタカナ (ア) → アルファベット (a) → 数字 (1) の順に切り替わります。</p> <p>削除</p> <p>※ <b>(F2)</b> を押すと 1 文字削除します。</p> <p>戻る/ キャンセル</p> <p>※入力途中で 1 つ前の設定に戻る場合は、<b>(C)</b> を押します。</p> <p>※短縮番号は「00～99」の 100 件です。</p> <p>※1 つの短縮番号に、電話番号と IP アドレスは、どちらか一方しか設定できません。</p>

## その他

項目	操作手順
着信音量を調節する	<p>(上下ボタンで選択)</p> <p>上下ボタンで3段階(「小」/「中」/「大」)の音量を選択します。</p>
受話音量を調節する	<p>通話中に  の上下ボタンで16段階の音量を選択します。</p>
マイクミュートする	<p>通話中に、 か  を押すとマイクミュートされます。</p> <p>もう一度押すと、マイクミュートが解除されます。</p>